

# New F.R.L.商品構成

T※08/T※18/T※28シリーズ 接続口径: Rc1/8・1/4・3/8・1/2・3/4

B.L.コンビネーション (2点セット)	F.R.L.コンビネーション (3点セット)
シリーズ TD08 : Rc1/8・Rc1/4 TD18 : Rc1/4・Rc3/8・Rc1/2 TD28 : Rc1/2・Rc3/4	シリーズ TC08 : Rc1/8・Rc1/4 TC18 : Rc1/4・Rc3/8・Rc1/2 TC28 : Rc1/2・Rc3/4
P.538~	P.546~

組み合わせ機種		組み合わせ機種		
フィルタレギュレータ	ルブリケータ	エアフィルタ	レギュレータ	ルブリケータ
シリーズ TB08 TB18 TB28	シリーズ TL08 TL18 TL28	シリーズ TF08 TF18 TF28	シリーズ TR08 TR18 TR28	シリーズ TL08 TL18 TL28
P.554~	P.586~	P.562~	P.578~	P.586~

P3Nシリーズ 接続口径: Rc3/4・1・1 1/2

E.L.コンビネーション (2点セット)	F.R.L.コンビネーション (3点セット)
シリーズ P3NCA	シリーズ P3NCB
P.544~	P.552~

組み合わせ機種		組み合わせ機種		
フィルタレギュレータ	ルブリケータ	エアフィルタ	レギュレータ	ルブリケータ
シリーズ P3NEA	シリーズ P3NLA	シリーズ P3NFA	シリーズ P3NRA	シリーズ P3NLA
P.560~	P.592~	P.568~	P.584~	P.592~

New F.R.L.

# New F.R.L.を推奨します

New F.R.L.	F.R.L.	New F.R.L.	F.R.L.
B.L.コンビネーション (2点セット) TD※8 TD08 TD18 TD28	※KL SKL EKL MKL	E.L.コンビネーション (2点セット) P3NCA	—
F.R.L.コンビネーション (3点セット) TC※8 TC08 TC18 TC28	※FRL SFRL EFRL MFRL	F.R.L.コンビネーション (3点セット) P3NCB	HFRL
フィルタレギュレータ TB※8 TB08 TB18 TB28	※FR SFR EFR MFR	フィルタレギュレータ P3NEA	—
エアフィルタ TF※8 TF08 TF18 TF28	※AF SAF EAF MAF	エアフィルタ P3NFA	HAF
コアレスシング フィルタ (ミストセパレータ・ マイクロミスト セパレータ) TM※8 TM08 TM18 TM28	※FF・※MF SFF・SMF EFF・EMF MFF・MMF	コアレスシング フィルタ (ミストセパレータ・ マイクロミスト セパレータ) P3NFA	HFF・HMFL
レギュレータ TR※8 TR08 TR18 TR28	※RC SRC ERC MRC	レギュレータ P3NRA	HRC
ルブリケータ TL※8 TL08 TL18 TL28	※AL SAL EAL MAL	ルブリケータ P3NLA	HAL

New F.R.L.

## 使用上の共通注意事項及び取扱要領

## 設計・選定・設置場所

## 警告

●プラスチックボウルは化学薬品、溶剤、塗料、鉱油、リン酸エステル系作動油、その他ポリカーボネートを侵す物質、直射日光等により破損又は破裂する恐れがありますのでこれらの影響がある環境では使用できません。  
(別途表示のリストに示す使用環境、あるいは化学薬品の使用やその雰囲気中では使用できません。)

●本製品は、一般産業用に製造された圧縮空気を調質するためのみに設計されています。

●製品の仕様をよく確認し、圧力、温度、流量、使用流体、使用環境等が仕様範囲を超えないようにしてください。

●本製品の主要部品の材質はアルミニウム合金、亜鉛合金、鋼材、黄銅、ニトリルゴム、ポリカーボネート、ポリアセタール、ABS、PBT、ナイロン、ポリエチレン等です。これらの材質に悪影響がある環境では使用できません。悪影響がある場合は、保護カバーの設置、設置場所の変更等の対策を施してください。

## 注意

●屋外での使用は避けてください。

●圧縮空気中にオゾンが含まれる場合や超乾燥空気を使用する場合はニトリルゴム製のシール部品の寿命が著しく低下する場合があります。該当する時は当社にご相談ください。

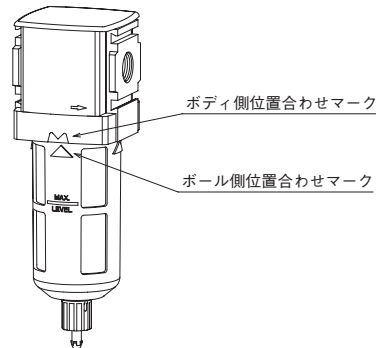
●メンテナンス用スペース（ドレンの排出、ボウルの着脱、圧力調整、給油等）を考慮して取付けてください。

●本製品は調質された圧縮空気を供給する機器のできるだけ近くに取付けてください。

## 取付・配管

## 警告

●製品に圧縮空気を供給する前に、ボウルがボディに取付けられ、完全にロックされていることを確認してください。ボウルが正しく取付いていれば、ボウルガードとボディの位置合わせマークが一致します。正しく取付いていない場合は圧縮空気によりボウルが吹き飛ばされる可能性があり、人身事故や機器の破損に繋がる恐れがあります。



●落下したり強い衝撃が加わった機器は使用しないでください。

●機器に圧縮空気を供給する際は、出口側の機器の仕様や安全性を確認してから行ってください。出口側の機器が破損したり、思わぬ作動で事故が起こる場合があります。

## ■ポリカーボネート製プラスチックボウルを侵す薬品の例

アセトアルデヒド	ブロムベンゼン	四塩化エタン	サリチル酸メチル	スチレン
酢酸	酪酸	エチルアセテート	消石灰	硫酸
アセトン	フェノール	エチルエーテル	硝酸	硫化ソーダ
アクリロニトリル	二硫化炭素	エチルアミン	ニトロベンゼン	チオフェン
アンモニア	四塩化炭素	エチレンクロロヒドリン	ニトロセルロースラッカー	トルエン
フ化アンモニウム	硝酸カリ	塩化エチレン	テトラクロロエチレン	テレピン油
水酸化アンモニア	苛性ソーダ	エチレングリコール	フェノール	
硫化アンモニウム	クロロベンゼン	蟻酸	オキシ塩化リン	
嫌気性接着剤	クロロホルム	フレオン	三塩化リン	テトラヒドロナフタレン
凍結防止剤	クレゾール	ガソリン	カルボン酸	
ベンゼン	シクロヘキサノール	ヒドラジン	ピリジン	
安息香酸	シクロヘキサノン	塩酸	水酸化ナトリウム	
ベンジルアルコール	シクロヘキサン	塩化メチレン	硫化ナトリウム	キシレンほか
プレーキ液	ジメチルホルムアミド			
	ダイオキシシ			

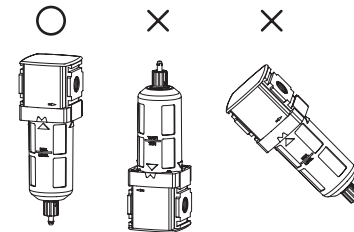
※ポリカーボネート製プラスチックボウルを侵す薬品は上記リストで全てではありません。詳しくは当社にお問い合わせください。

## 使用上の共通注意事項及び取扱要領

## ボウルの取外し手順

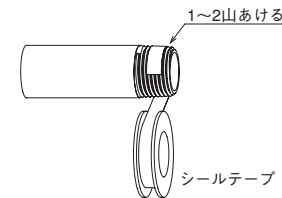
## 注意

- 配管前に配管内のフラッシングを十分に行い、配管内の異物を取り除いてください。
- フィルタレギュレータ、エアフィルタ、コアレスリングフィルタ、ルブリケータはボウルを下側にして垂直に取付けてください。レギュレータの取付角度に制限はありません。



●圧縮空気の流れる方向と製品の矢印の方向を合わせて取付けてください。

●配管や継手のねじ部にシールテープを巻く場合は、ねじ山の先端を1~2山残して2~3重に巻いてください。



●配管や継手のねじ部に液状シール剤を使用する場合は、プラスチックボウルに影響がないようにしてください。

●配管や継手は表の締付トルクで締付けてください。

## ■適正締付トルク表

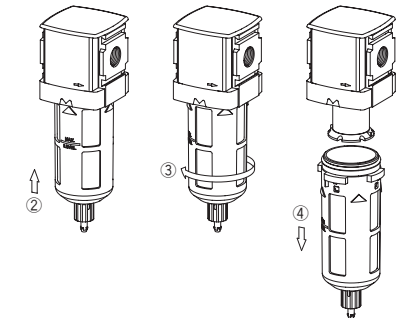
接続ねじ	適正締付トルク N・m	接続ねじ	適正締付トルク N・m
M5	1.2~1.5	R,Rc3/4	28~30
R,Rc1/8	7~9	R,Rc1	36~38
R,Rc1/4	12~14	R,Rc1-1/4	40~42
R,Rc3/8	22~24	R,Rc1-1/2	48~50
R,Rc1/2	28~30		

●圧縮空気を供給する際は必ず出口側機器の安全性を確認してから行ってください。

●配管作業終了後、配管部分からの空気漏れの有無を確認してください。

●T※08/T※18/T※28シリーズ

- ①製品・配管内の圧縮空気を完全に排出する。
- ②ボウルを上を押す。
- ③ボウルを45度回す。
- ④ボウルを下に引く。



●P3Nシリーズ

- ①製品・配管内の圧縮空気を完全に排出する。
- ②ラッチを押しストッパを解除しながらボウルを45度回す。
- ③ボウルを下に引く。

●ボウルを取付ける場合は逆の手順で行ってください。

## 使用上の共通注意事項及び取扱要領

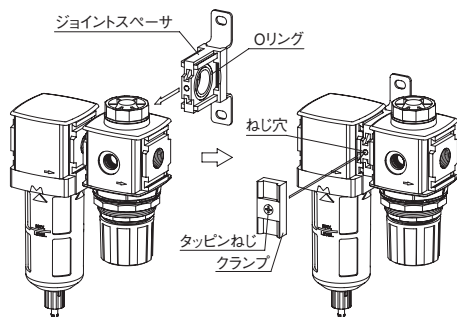
## ユニットの接続

## ●T※08シリーズ

- ①上流側本体の出口面にOリングを取付け下流側本体の入口面を合せる。
- ②出口面及び入口面をねじ付クランプとナット付クランプで挟み込む。
- ③プラスチックドライバーでねじ付クランプのねじ（2本）をナットに締め込み両側の本体を固定する。  
（締付トルク 1.7~2N・m）

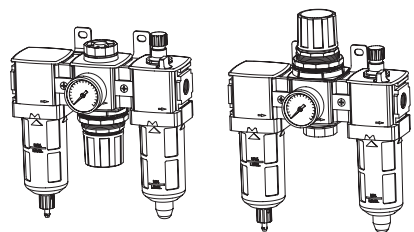
## ●T※18/T※28シリーズ

- ①上流側本体の出口面と下流側本体の入口面の間にジョイントスペーサを挿入する。（ジョイントスペーサの両面にOリングが装着されていることを確認すること。）
- ②プラスチックドライバーを用いてクランプに装着されているタッピンねじをジョイントスペーサに締め込み両側の本体を固定する。（締付トルク 2.1~2.3N・m）



## ●P3Nシリーズ

- ①ボディカバーを取外す。
- ②上流側本体の出口面又は下流側本体の入口面にOリングを装着し両面を合わせる。
- ③上流側本体又は下流側本体から接続ボルトを挿入し両側を固定する。（締付トルク 5~6N・m）
- ④ボディカバーを取付ける。

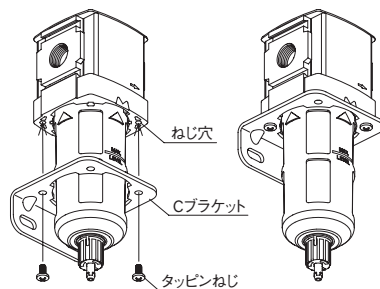


・上図はT※18/T※28シリーズ  
レギュレータは上向き、下向きのどちらでも取付け可能です。

## ブラケットの取付手順

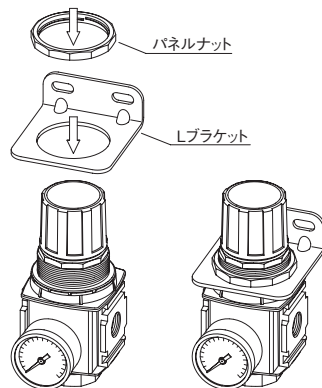
## ●T※08/T※18/T※28シリーズ

- ・T※08用Cブラケット（単品用）
- ①本体の入口面と出口面を挟むようにCブラケットを挿入する。このときポートとCブラケットの穴位置が一致するようにする。
- ・T※18/T※28用Cブラケット（単品用）
- ①ボウル下部からCブラケットを挿入し本体に密着させる。
- ②付属のタッピンねじ2本でCブラケットを固定する。  
（締付トルク 2.1~2.3N・m）



## ・Lブラケット（単品用）

- ①レギュレータのボンネット部のパネルナットを取外す。
- ②Lブラケットをボンネットに挿入しパネルナットで固定する。



## 使用上の共通注意事項及び取扱要領

## 保 守



- ・T※08用Tブラケット（コンビネーション用）
- ①本体接続用のナット付クランプを取外す。
- ②ナット付のクランプの代わりにTブラケット付のクランプを取付ける。  
（締付トルク 1.7~2N・m）
- ・T※18/T※28用Tブラケット（コンビネーション用）
- ①ジョイント用スペーサに付属のタッピンねじ（2本）を用いてTブラケットを取付ける。  
（締付トルク 2.1~2.3N・m）
- 【備考】  
コンビネーション（TD※※/TC※※）にはTブラケットが標準装備されています。
- P3Nシリーズ
- ①両側のボディカバーを取外す。
- ②両側にブラケット（2個1組）を付属の取付ボルト（2×2個）で両側に固定する。  
（締付トルク 5~6N・m）

- ボウルやその他の部品を取外す場合は、事前に本製品内部および空気圧配管内の圧縮空気を完全に排出してください。残圧により人身事故や機器の破損に繋がる恐れがあります。
- 製品に圧縮空気を供給する前に、ボウルがボディに取付けられ、完全にロックされていることを確認してください。ボウルが正しく取付いていれば、ボウルガードとボディの位置合わせマークが一致します。正しく取付いていない場合は圧縮空気によりボウルが吹き飛ばされる可能性があり、人身事故や機器の破損に繋がる恐れがあります。
- プラスチックボウルに割れ、ひび、劣化、その他の損傷がないか日常的に点検してください。また、異変があった場合は直ちに使用を中止し、メタルボウルに取り換えてください。
- 機器の汚れを拭き取る場合はプラスチックボウルに悪影響がある化学薬品、溶剤、油類等を使用しないでください。プラスチックボウルが破損や破裂し、人身事故や機器の破損に繋がる恐れがあります。

## エアフィルタ・コアレスニングフィルタ・フィルタレギュレータ

共通の注意事項及び取扱要領も併せてお読みください。

## 設計・選定・設置場所

## 警告

- プラスチックボウルの場合、ポリカーボネートへの悪影響の有無を確認してください。悪影響がある場合は金属ボウルの使用、保護カバーの設置、設置場所の変更等の対策を施してください。

## 注意

- ピストンドレン付、オートドレン付の場合は、下表の使用圧力範囲内で使用してください。

ドレン	シリーズ	ボウル	使用圧力範囲 (MPa)
ピストンドレン	T※08	プラスチックボウル	0.07~0.86
		金属ボウル	
オートドレン	T※18	プラスチックボウル	0.1~1.03
		金属ボウル	
	T※28	金属ボウル	0.1~1.4(注1)
	P3N	金属ボウル	0.07~1.7

注1) 目詰まりインジケータ付の場合は、0.1~1.03MPaです。

- ピストンドレン付フィルタは、電磁弁の切換動作時に発生する圧力降下で間欠動作します。電磁弁の手前50cm以内に取付けてください。
- オートドレン・ピストンドレンはゴミや異物により作動不良を起こす場合があります。必ずメンテナンスできる場所に取付けてください。
- オートドレン、ピストンドレン付は振動のある場所では使用できません。
- コアレスニングフィルタの上流側には必ず5 $\mu$ mのエアフィルタを設置してください。
- コアレスニングフィルタは最大処理流量以下で使用してください。最大処理流量以上で使用するとオイルミスト等が除去できなくなります。
- 入口と出口の圧力差がエアフィルタの場合0.15MPa、コアレスニングフィルタの場合0.05MPa以上になる場所には取付けしないでください。

## 取付・配管

## 注意

- ドレンの排出を考慮して取付けてください。
- オートドレンのドレン排出口を配管する場合は5m以内として立ち上がり配管は避けてください。

## ドレン排出口の配管

- T※08/T※18/T※28シリーズのマニュアルドレンのドレン排出口はバブ継手になっています。下表のチューブを用いて配管してください。

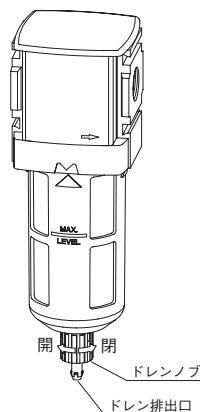
シリーズ	チューブ内径 (mm)	推奨チューブ形式
T※08	$\phi$ 4	TE-6×4 U2-6×4
T※18 T※28	$\phi$ 5	TE-8×5

(チューブが硬い場合、接続できないことがあります)

## 保守

## 注意

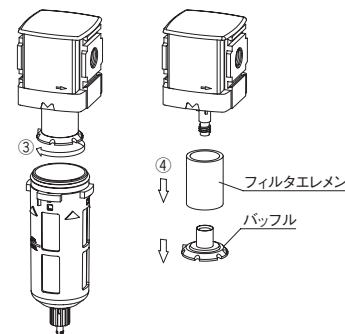
- マニュアルドレンの場合、始業前に必ずドレンの排出作業を行ってください。また、ドレンはMAX.LEVELに達する前に排出してください。ドレンは、ドレンノブを製品の上部から見て時計回りに回すと排出されます。



- オートドレン、ピストンドレンの場合、ドレンが適切に排出されているか定期的に確認してください。
- ドレンノブは全閉状態から、T※08シリーズの場合2回転以上、T※18、T※28シリーズの場合3回転以上回さないと、過剰に回すと、ドレンシステム（ドレン排出口）がドレンシートから脱落し、ドレン弁が閉じなくなる恐れがあります。

## エアフィルタ・コアレスニングフィルタ・フィルタレギュレータ

- フィルタエレメントは定期的に本体から取出しエアブローを行い清掃してください。また、フィルタエレメントの使用期間が2年以上経過した場合やメンテナンスしても圧力降下が改善されない（入口と出口の圧力差が0.07MPa以上ある）場合は新品に交換してください。フィルタエレメントの取外しは、以下の手順で行ってください。
  - ①製品及び配管内の圧縮空気を完全に排出する。
  - ②ボウルを取外す。
  - ③バブフルを取外す。
  - ④フィルタエレメントを取出す。



- コアレスニングエレメントは使用期間が2年以上経過した場合、入口と出口の圧力差が0.05MPa以上の場合、圧縮空気を流したとき目詰まりインジケータが赤色になっている場合は新品に交換してください。
- ドレンの量が多い場合は上流側にエアドライヤを設置してください。
- オートドレンをメンテナンスする場合は、下記の手順で行ってください。
  - ①製品・配管内の圧縮空気を完全に排出する。
  - ②ボウルを取外す。
  - ③オートドレン固定用のナットを取外し、ボウルとオートドレンを分離する。
  - ④清潔な布で汚れを拭き取り、エアブローでゴミや異物を取り除く。(メンテナンスしても作動状態が改善されない場合は、新品と交換してください。)

## レギュレータ・フィルタレギュレータ

共通の注意事項及び取扱要領も併せてお読みください。

## 設計・選定・設置場所

## 警告

- レギュレータの故障による圧力変動により出口側の機器が破損する恐れがある場合は、必ず安全装置を設置し機器を保護してください。
- レギュレータは入口側の圧縮空気を排出しても出口側の圧縮空気が排出されない場合があります。入口側の圧縮空気の排出時に出口側の圧縮空気も排出する場合は逆流機能付（チェック弁付）レギュレータを選定してください。

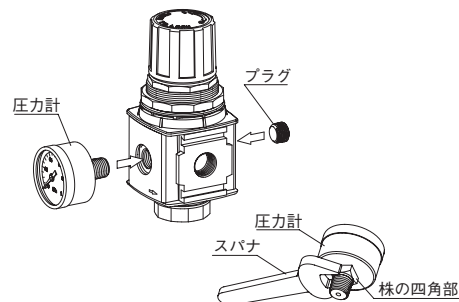
## 注意

- 出口側が密封回路やバランス回路の場合、圧力調整できない場合があります。ご不明の場合は弊社にご相談ください。
- 入口の直前にエアフィルタ（40 $\mu$ m以下）を設置してレギュレータを保護してください。レギュレータは配管内の異物により作動不良を起こす場合があります。
- 出口側の圧力は入口側圧力の85%以下になるように設定してください。
- 激しい圧力変動や振動がある場合、圧力計が破損する場合があります。

## 取付・配管・圧力調整

## 警告

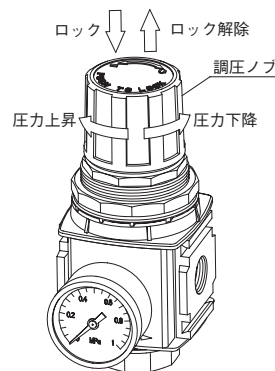
- 圧力計取付口（2カ所）に圧力計及びプラグを取付けてください。プラグ（1個）は製品に付属しています。圧力計を締付ける際は、必ず株（ねじ首の四角部）にスパナを掛けて行ってください。



- TR08/TB08シリーズの圧力計の取付面を変更する場合、取付ねじの締付トルクは0.6N・m以下にしてください。
- 圧力を調整する場合は入口側圧力と出口側圧力を確認しながら行い、出口側圧力は入口側圧力の85%以下になるように設定してください。
- 圧力を調整する場合は、出口側の機器の安全を確認しながら徐々に圧力を上昇（下降）させてください。
- 調圧ノブは無理な力で回さないでください。故障する場合があります。

## 圧力調整の手順

- 調圧ノブは製品の本体側に押しとロックされ、反対側に引くとロックが解除されます。
- 圧力は調圧ノブを時計回りに回すと圧力が上昇し、反時計回りに回すと下降します。
- 圧力調整後、出口側の機器を作動させ設定圧力を再度確認してください。設定圧力にずれがある場合は、再調整してください。



## 保守

## 注意

- 定期的に設定圧力の確認を行ってください。
- 定期的に圧力計の指示性能の確認を行ってください。

## ルブリケータ

共通の注意事項及び取扱要領も併せてお読みください。

## 設計・選定・設置場所

## 警告

- ポリカーボネートへの悪影響の有無を確認してください。悪影響がある場合はメタルボウルの使用、保護カバーの設置、設置場所の変更等の対策を施してください。（プラスチックボウル・サイドドームの材質がポリカーボネートです。）

## 注意

- 出口側の機器の仕様が給油、無給油、禁油であるか確認してください。禁油仕様の機器がある場合はバイパスを設ける等の対策を施してください。
- 潤滑対象機器のできるだけ近くに設置してください。配管が長くなる場合は5m以内にしてください。
- 潤滑対象機器よりなるべく高い位置に設置してください。立ち上がり配管の場合は0.5m以内にしてください。
- ルブリケータは空気流量が少ない場合、油が供給されない場合があります。
- 入口の直前にエアフィルタ（40 $\mu$ m以下）を設置してルブリケータを保護してください。
- 出口側の電磁弁等の排気口から油が排出されます。周囲の機器や環境に悪影響がある場合はマッフルクリーナ（排気用オイルミストセパレータ）を設置してください。

## 給油・油量調整

## 注意

- 潤滑油は無添加のタービン油1種（ISO VG32）相当品を使用してください。

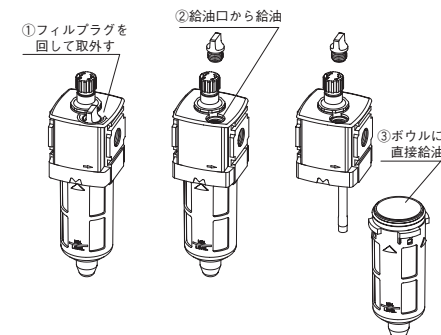
## 推奨潤滑油

メーカー名	名称
出光興産	ダイアナフレシア S-32
キグナス石油	タービンオイル32
コスモ石油ルブリカンツ	コスモタービン32
ジャパンエナジー（JOMO）	タービン32
昭和シェル石油	シェルピトリア32
新日本石油	タービンオイル32
三井石油	三井タービンオイル32

- マシン油、スピンドル油は使用しないでください。機器の作動不良や故障の原因になります。

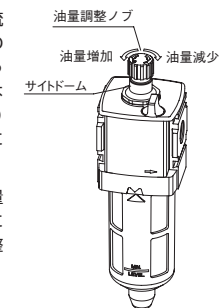
## 給油手順

- 給油は以下の手順で行ってください。
- ① フィルプラグを取外しボウル内の圧縮空気を排出してください。このとき圧縮空気が吹き出るので注意してください。
- ② 給油口から給油する。
- ③ 給油口から給油しにくい場合はボウルを取外し、ボウルに直接タービン油を給油してください。
- ④ 給油後は給油栓、ボウルを確実に取付けてください。



## 油量調整

- 油量の調整は圧縮空気を流しながらサイドドーム内の油の滴下量を確認して行ってください。油の滴下量は油量調整ノブを反時計回りに回すと増加し時計回りに回すと減少します。
- 油の滴下量は空気流量1000 $\ell$ /min（ANR）につき、2～4滴を目安に調整してください。



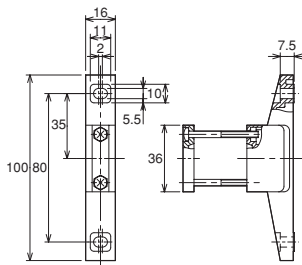
## 注意

- 始業前に潤滑油の量を点検してください。潤滑油はMIN.LEVEL以下になる前に給油してください。
- 定期的に油の滴下量を確認してください。

Tブラケット・ジョイナーセット  
形式：AGPA-96-737

適合シリーズ  
TD08  
TC08

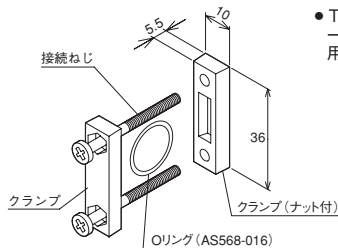
●T※08シリーズの接続用部品です。



ジョイナーセット  
形式：AGPA-96-738

適合シリーズ  
TD08  
TC08

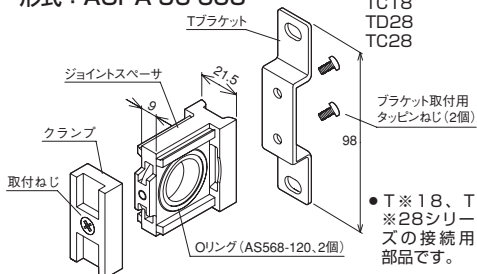
●T※08シリーズの接続用部品です。



Tブラケット・ジョイナーセット  
形式：AGPA-96-603

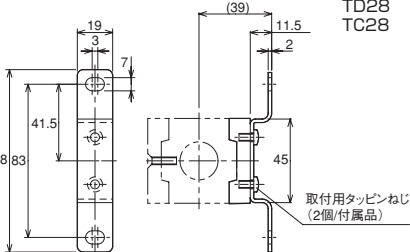
適合シリーズ  
TD18  
TC18  
TD28  
TC28

●T※18、T※28シリーズの接続用部品です。



Tブラケット  
形式：AGPA-96-602

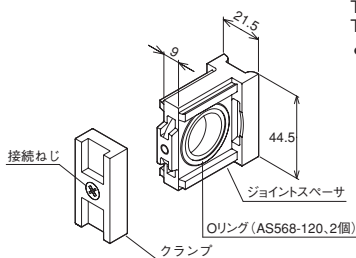
適合シリーズ  
TD18  
TC18  
TD28  
TC28



ジョイナーセット  
形式：AGPA-96-601

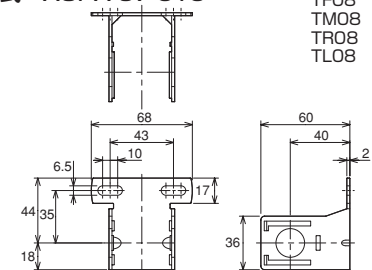
適合シリーズ  
TD18  
TC18  
TD28  
TC28

●T※18、T※28シリーズの接続用部品です。



Cブラケット  
形式：AGPA-97-010

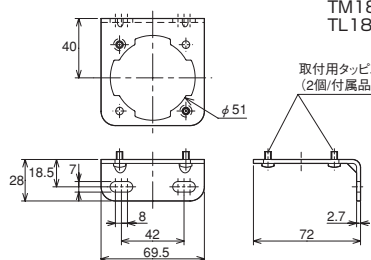
適合シリーズ  
TB08  
TF08  
TM08  
TRO8  
TLO8



Cブラケット  
形式：AGPA-96-604

適合シリーズ  
TB18  
TF18  
TM18  
TL18

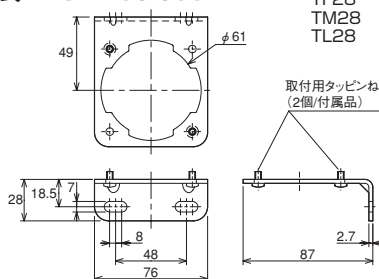
取付用タッピンねじ(2個/付属品)



Cブラケット  
形式：AGPA-96-605

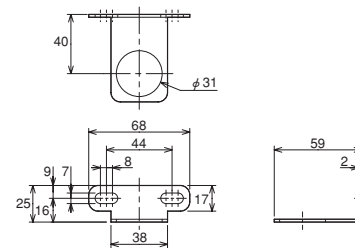
適合シリーズ  
TB28  
TF28  
TM28  
TL28

取付用タッピンねじ(2個/付属品)



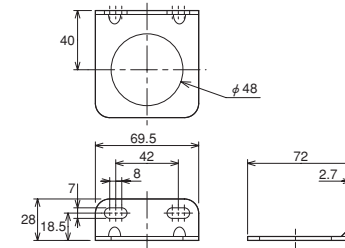
Lブラケット  
形式：AGRP-96-739

適合シリーズ  
TB08  
TRO8



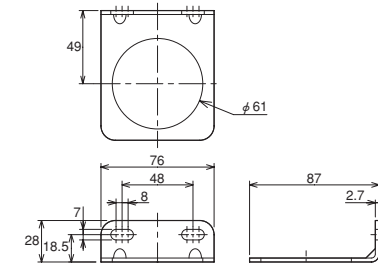
Lブラケット  
形式：AGPA-96-606

適合シリーズ  
TB18  
TR18



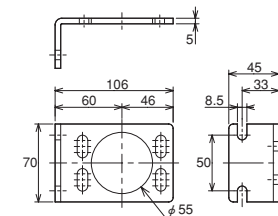
Lブラケット  
形式：AGPA-96-607

適合シリーズ  
TB28  
TR28



ブラケット  
形式：P3NKA00MW

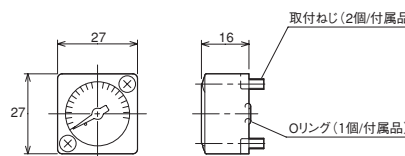
適合シリーズ  
P3NCA  
P3NCB  
P3NEA  
P3NFA  
P3NRA  
P3NLA



(ブラケット：2個、ブラケット取付ねじ：4個付)

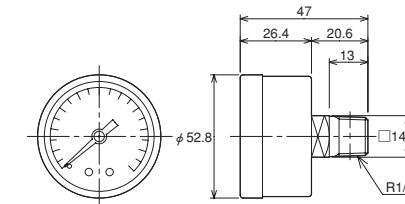
角形圧力計  
形式：G10-2D(0~1MPa)  
：G04-2D(0~0.4MPa)

適合シリーズ  
TB08  
TRO8



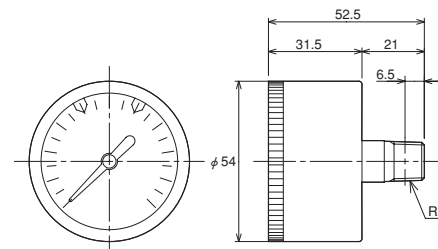
丸形圧力計  
形式：PG102D(0~1MPa)  
：PG102DL(0~0.4MPa)

適合シリーズ  
TB18  
TR18  
TB28  
TR28



丸形圧力計  
形式：G10-52(0~1MPa)

適合シリーズ  
P3NEA  
P3NRA



## 補修部品

名称	形式	適合シリーズ	内訳
プラスチックボウルM (マニュアルドレン付)	AGRP-96-712	TB08/TF08 TM08	プラスチックボウル ボウルガード
	ALRP-96-736	TL08	マニュアルドレンAssy ボウルOリング (AS568-023)
	AGRP-96-634	TB18/TF18 TM18	プラスチックボウル ボウルガード
	ALRP-96-701	TL18	マニュアルドレンAssy ボウルOリング (AS568-131)
	AGRP-96-642	TB28/TF28 TM28	プラスチックボウル ボウルガード
プラスチックボウルA (オートドレン付)	AGRP-96-635	TB18/TF18 TM18	プラスチックボウル/ボウルガード/オートドレンAssy ボウルOリング (AS568-131)
	AGRP-96-643	TB28/TF28 TM28	プラスチックボウル/ボウルガード/オートドレンAssy ボウルOリング (AS568-137)
プラスチックボウルN (ドレン弁なし)	ALRP-96-713	TL08	プラスチックボウル/ボウルガード ボウルOリング (AS568-023)
	C62B	TL18	プラスチックボウル/ボウルガード ボウルOリング (AS568-131)
	C72B	TL28	プラスチックボウル/ボウルガード ボウルOリング (AS568-137)
メタルボウルM (マニュアルドレン付)	AGRP-96-714	TB08/TF08 TM08/TL08	メタルボウル/マニュアルドレンAssy ボウルOリング (AS568-023)
メタルボウルGM (マニュアルドレン付)	AGRP-96-636	TB18/TF18 TM18/TL18	メタルボウル/サイトゲージ/マニュアルドレンAssy ボウルOリング (AS568-131)
	AGRP-96-644	TB28/TF28 TM28/TL28	メタルボウル/サイトゲージ/マニュアルドレンAssy ボウルOリング (AS568-137)
メタルボウルGA (オートドレン付)	AGRP-96-637	TB18/TF18 TM18	メタルボウル/サイトゲージ/オートドレンAssy ボウルOリング (AS568-131)
	AGRP-96-645	TB28/TF28 TM28	Aメタルボウル/サイトゲージ/オートドレンAssy ボウルOリング (AS568-137)
マニュアルドレン	AGRP-96-685	TB18/TF18 TM18/TL18 TB28/TF28 TM28/TL28	マニュアルドレンAssy
	PS512K	P3NFA	
オートドレン	AD42	TB18/TF18 TM18 TB28/TF28 TM28	オートドレンAssy
	PS506K	P3NFA	
ピストンドレン	GRP-96-716	TB08/TF08 TM08	ピストンドレンAssy
フィルタエレメント 5 $\mu$ m	AFRP-96-729	TB08/TF08	フィルタエレメント 5 $\mu$ m
	AFRP-96-639	TB18/TF18	
	AFRP-96-653	TB28/TF28	
	P3NKA00ESE	P3NFA (5 $\mu$ m)	
コアレスシングエレメント 0.5 $\mu$ m	MSP-96-732	TM08	コアレスシングエレメント 0.5 $\mu$ m
	MSP-96-647	TM18	
	MSP-96-649	TM28	
コアレスシングエレメント 0.01 $\mu$ m	MTP-96-649	TM08	コアレスシングエレメント 0.01 $\mu$ m
	MTP-96-646	TM18	
	MTP-96-648	TM28	
	P3NK00ESC	P3NFA (0.01 $\mu$ m)	

## 補修部品

名称	形式	適合シリーズ	内訳
ダイヤフラムAssy	AGRP-96-725	TB08/TR08	ダイヤフラムAssy
	ARRP-96-656	TB18/TR18	
	ARRP-96-986	TB28/TR28	
ピストンAssy	P3NKA00RR	P3NEA/P3NRA	ピストンAssy
バルブAssy Kit	ARRP-96-727	TB08/TR08	バルブAssy Oリング バルブスプリング
	ARRP-96-658	TB18/TR18	
	ARRP-96-049	TB28/TR28	
調圧ノブ	ARRP-16-005-000	TB08/TR08	調圧ノブ
	ARRP-16-340-000	TB18/TR18	
	ARRP-16-341-000	TB28/TR28	
メタルパネルナット	RPA-96-733	TB08/TR08	メタルパネルナット
	RRP-96-673	TB18/TR18	
	RRP-96-674	TB28/TR28	
サイトドームAssy	ALRP-96-710	TL08/TL18 TL28	サイトドーム (外/内) /油量調整ノブ/油量調整ニードル シールプレート/Oリング
フィルプラグ	ALRP-96-730	TL08	フィルプラグ/Oリング (AS568-009)
	ALRP-96-679	TL18/TL28	フィルプラグ/Oリング (AS568-013)
サイホンチューブ	ALRP-96-731	TL08	サイホンチューブ フィルタ
	ALRP-96-677	TL18	
	ALRP-96-681	TL28	

フィルタエレメント (5 $\mu$ m)寸法図